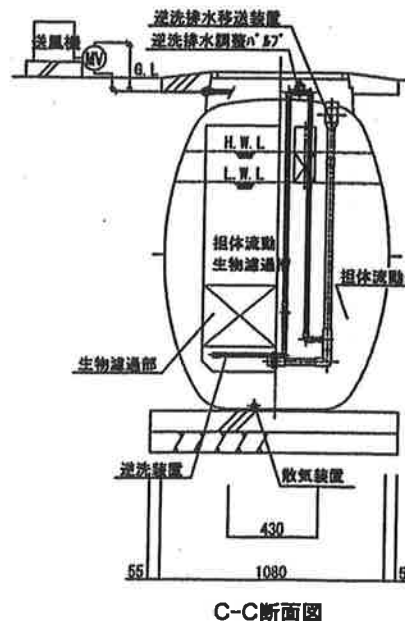
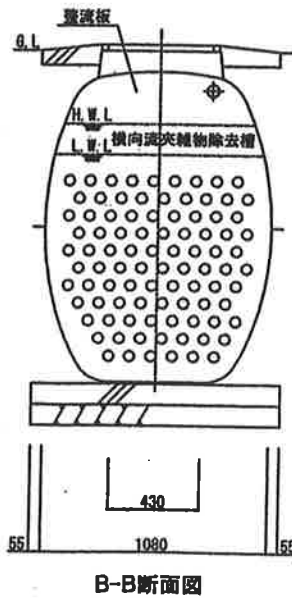
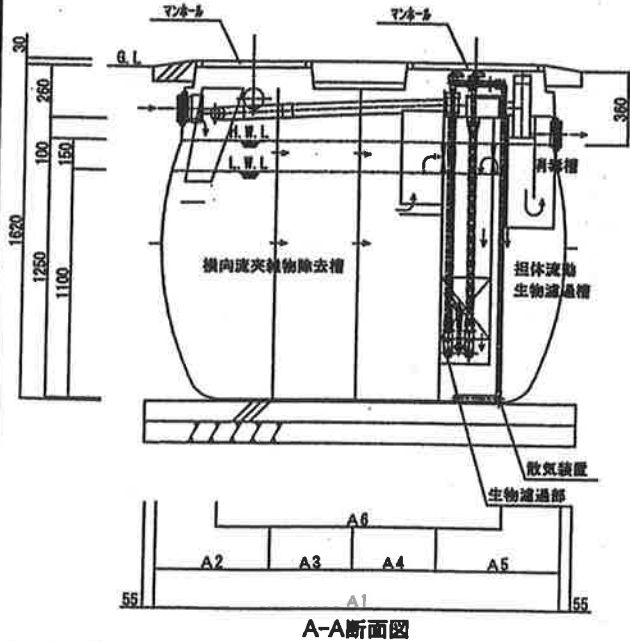
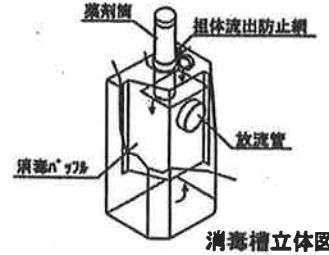
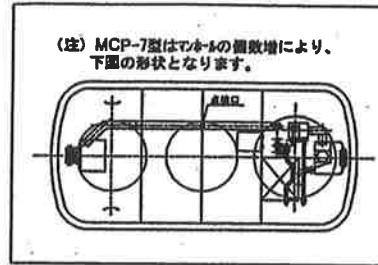
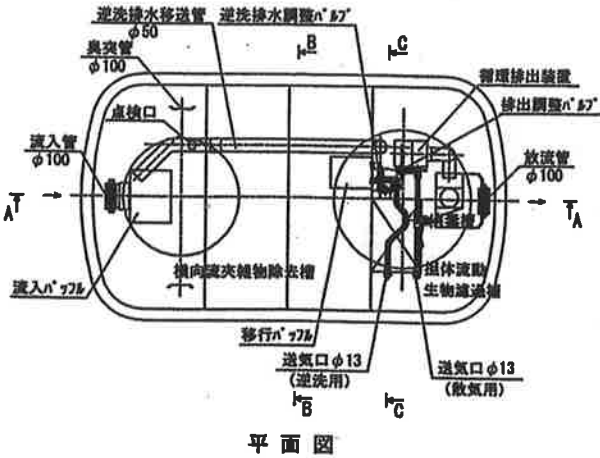


型式適合認定書別添仕様書及び図面

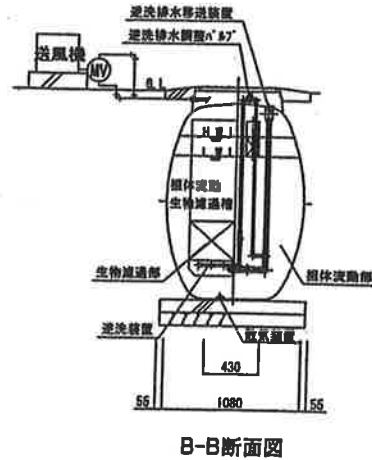
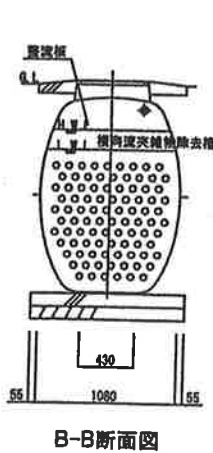
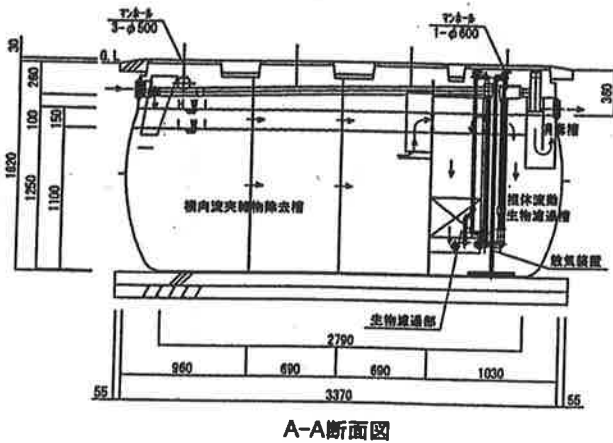
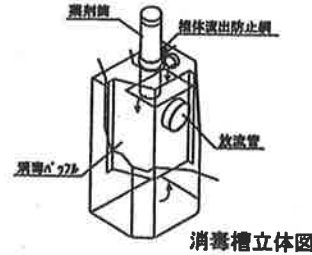
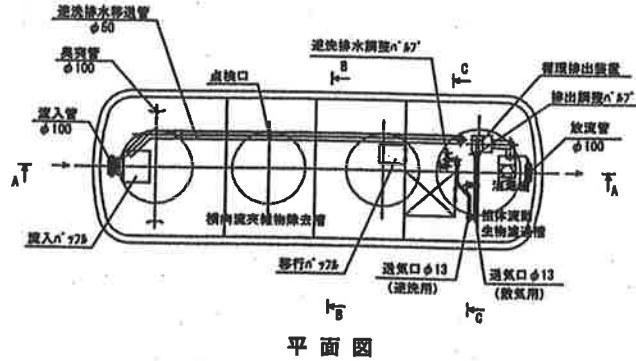
建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による
 ピークカット流量調整型夾雑物除去担体流動生物濾過方式
 【大臣認定番号（認定年月日）：DW1A-0057（平成17年6月27日）】



会社名	株式会社ダイキアキス 〒781-4817 徳島県徳島市東区U-1 (099)225-1111		
型式	ダイキ小規模合券地埋浄化槽 MCP		
型式適合認定番号	型01CaF0o 0052770	型01CaF0o 0072771	
認定年月日	平成17年9月22日認定		
放流水質	法令上の性能: BOD 50mg/L以下 浄化槽の性能評価方法・同様に於ける放流水質: BOD 20mg/L以下、SS 20mg/L以下、 PH 5.8~8.8		
槽の容量及び寸法	処理対象人員	5	7
	有効容量	0.242	0.289
	担体流動生物濾過槽	1.361	1.657
	横断流夾雑物除去槽	0.462	0.555
	臭気管	0.086	0.108
	移送槽	0.023	0.023
	A1	1,960	2,380
	A2	650	670
	A3	400	480
	A4	400	480
A5	600	720	
A6	1,370	1,770	
材料仕様の仕様	材質	DCPD (ジ'シロ'ン'ジ'コ)	
	厚	3.2 ~ 8.0	
	材質	DCPD (ジ'シロ'ン'ジ'コ) または FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	
	厚	5.0 ~ 8.0	
	形状	多孔質立方体	
	材質	ガラス繊維強化プラスチック多孔体	
	目径 (mm)	10 × 10 × 10	
	充填率 (%)	30.0以上	
	材質	PP (ポリプロピレン)	
	規格	200 × 1	300 × 1
型式	電磁式、ダイヤフラム式、ロータリー式		
吐出風量 (L/分)	80		
材質	PVC (ポリ塩化ビニル)		
内径	φ100		
材質	PP、P'シロ'ン'ジ'コ、FRP、樹脂		
内径・外径	φ500 × 1	φ600 × 2	
	φ600 × 1	φ800 × 1	
注：寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする。			
・取組、設置、運転、点検等は必要に応じて行う。 ・流入、設置条件によりオプション機能を組み合わせる。			

型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による
 ピークカット流量調整型夾雑物除去担体流動生物濾過方式
 【大臣認定番号（認定年月日）：DW1A-0057（平成17年6月27日）】



会社名	株式会社ダイキアクシス 〒781-8517 愛媛県松山市横根1-1-1 (089)928-1111	
型式	ダイキ小規模合併処理浄化槽 MCP	
型式適合認定番号	型01Gaf0a 0102772	
認定年月日	平成17年9月22日認定	
放流水質	法令上の性能:	
	BOD 90mg/ℓ 以下	
	浄化槽の性能評価方法・員数制による試験結果: BOD 20mg/ℓ 以下、SS 20mg/ℓ 以下、 PH 6.5~8.5	
仕 様 要		
有 効 容 量	処理対象人員	1 0
	ビ-付分岐量調節部	0.440
	横内流夾雑物除去槽	2.364
	担体流動生物濾過槽 (生物濾過部)	0.835
	担体流動生物濾過槽 (生物濾過部)	0.143
	消 毒 槽	0.023
槽 の 容 量 及 び 寸 法		
材 質 ・ 材 質 及 び 組 立 部 材 の 仕 様	材 質	FRP (φ 52繊維強化φ 9237φ)
	厚 度	3.2 ~ 3.0
	材 質	DCPO (φ 52φ 9237φ) または FRP (φ 52繊維強化φ 9237φ)
	厚 度	3.0 ~ 3.0
	形 状	多孔質立方体
	材 質	φ 52φ 9237φ φ 430φ 9237φ φ 多孔隙
	目 径 間 隔	10×10×10
	充填率 (%)	30.0以上
	材 質	PP (ポリプロピレン)
	長 寸	360×1
	型 式	電動式、ダイヤフラム式、ロータリー式
	吐出量 (ℓ/分)	100
材 質	PVC (ポリ塩化ビニル)	
内 径	φ 100	
材 質	PP、UVカット、FRP、鋼板	
マ ン ド ル	内 径・厚 度	φ 600×3 φ 600×1
注：寸法の単位はmm、容量の単位はm ³ とする。		
・騒動、腐食、防虫、防臭対策は必要に応じて行う。 ・吸入、量産条件によりオプション種を組み合わせる。		